

大規模産地の未来を担う優れた 青年農業者と女性農業者の育成・確保

県西農林事務所 結城地域農業改良普及センター

結城地域は、全国でも有数の大規模農業地域ですが、産地の維持発展のためには栽培技術の向上とともに次代を担う人材の育成が重要です。普及センターでは、新規就農者がやりがいをもって農業にとりくめるよう、また、青年農業者が一流の経営者に育つよう、就農から経営発展までの段階別に支援してきました。また、産地の活性化には女性の力が不可欠です。農作業に加え育児や家事など労働が集中しがちな女性農業者の環境改善のため、農村女性大学を開催し、生活改善、仲間づくり支援を行いました。

新規就農者の確保・育成

関係機関と連携して把握した19名（H24:23名、H23:27名）の新規就農者等を対象に、農業学園として農業に役立つ講座を計9回開催し、延べ49名が出席しました。農業後継者クラブ（結城市農村青少年クラブ、鬼怒4Hクラブ）には、プロジェクト活動（6課題）を通じた経営課題解決能力向上を支援しました。また、これら活動では、結城地域独自の経営能力チェックシートにより、栽培技術や経営参画の到達状況を評価し、改善指導を行っており、年度当初と年度末では、指数が平均8ポイント向上しました。



農業への夢を語る農業学園生



筑西地域の青年農業士との交流会

青年農業士活動の活性化

青年農業士（25名）に対しては、多くの仲間と交流し相互研鑽することが重要と考え、情報交換会を中心に支援しました。年4回の研修会と、併せて他地域との交流会を実施した結果、他地域の活発な活動に触発され、平成26年度は、研修会が定例的に開催されるようになりました。

また、25年度には、5名の青年農業士が新技術開発等に取り組み、その結果を情報交換会で発表しあった結果、結城市で実証したレタスの栽培技術が八千代町で導入されるなど、速やかに地域で普及しました。

若手女性農業者の育成

農家に嫁いで農業を始めた女性は、周辺に農業をしている同世代の女性も少なく、孤立しがちです。そこで、平成24年に若手女性農業者の交流と女性起業の推進を目的に農村女性大学を開催しました。講座を重ねるうちに交流も進み、新組織「グリーンSun woman♡」が、平成25年4月に会員19名で結成されました。当会は直売やイベントへの参加など積極的な活動を実施しています。



若手女性農業者を対象とした農村女性大学